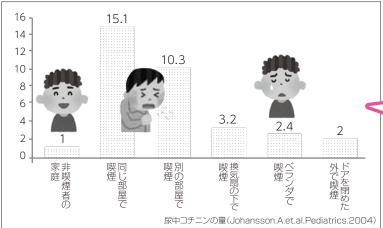
広報とびしま



たばこから出てくる煙や喫煙者から吐き出された煙を吸 うことを「受動喫煙」と言います。

たばこの煙には200種類以上の有害物質が含まれており、 吸っている本人だけでなく周囲の人、特に子どもの健康に大 きな影響を与えます。

## ●受動喫煙の影響比較

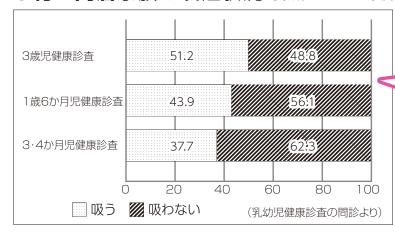


たばこを吸うと 中耳炎 001 SIDS などを引き起こす

> たばこの煙を吸うと、ニコチ ンという有害物質が身体に取 り込まれ、コチニンという物質 になり尿から排出されます。 非喫煙者の家庭の子どもを1 とし、値が高いほど受動喫煙 の影響も大きくなります。

ことがあります。

## ●村の同居家族の喫煙状況 (平成23~25年度平均)



同居家族の喫煙者割合は 約4~5割となっており、2人 に1人の子どもに受動喫煙の 機会があります。

子どもをたばこの害から守る ため、家族みんなでたばこに ついて考えることが大切です。

健康とびしま21第2次計画では、たばこに関する次のことを進めていきます。

- ①たばこの影響や疾患に関する正しい知識の普及
- ②受動喫煙防止に関する知識の普及・健康教育
- ③禁煙を希望する人への禁煙相談・指導(すこやかセンター内保健福祉課で相談を行っています)